

# 登山コースの自然ガイド

鍋割山

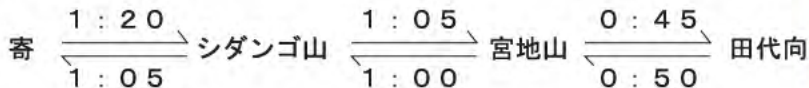


## 登山コース所要タイム

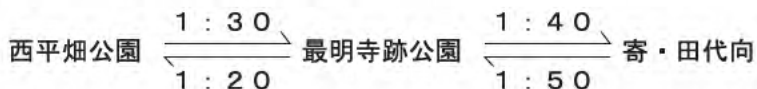
(1) 松田最高峰・鍋割山 (1272m) 登山



(2) シダンゴ山ハイキング



(3) みどりの風自然遊歩道ハイキング



(4) 高松山ハイキング



アセビ



ホトトギス

山の自然

山の花



エゴノキ  
(6月)



キッコウハグマ  
(10月)



キブシ  
(4月)



ギンリョウソウ  
(8月)



サラシナショウマ  
(8月)



シロヨメナ  
(10月)



セキヤノアキチョウジ  
(10月)



タマアジサイ  
(8月)



ツルリンドウ  
(9月)



ニシキウツギ  
(4月)



マツカゼソウ  
(10月)



ミツマタ  
(3月)



ミヤマシキミ  
(4月)



ヤマトリカブト  
(10月)



リュウノウギク  
(11月)



リョウブ  
(7月)



リンドウ  
(10月)

# 山の虫



ベッコウバエ  
(5月～9月)



トサカゲンバイ  
(4月～11月)



マスタクロホシタマムシ  
(5月～7月)



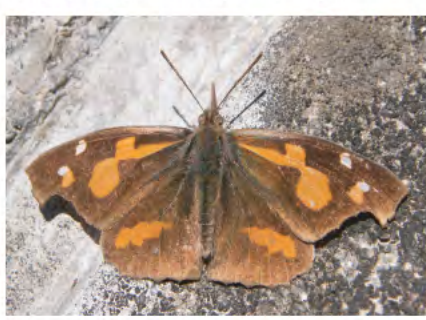
ナナフシ (8月～11月)



トゲナナフシ (6月～11月)



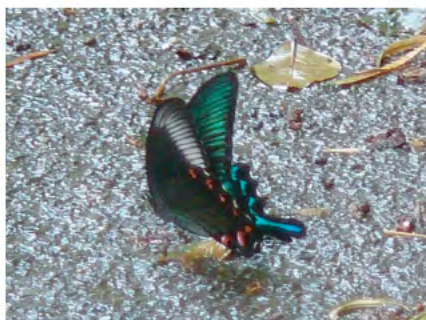
ルリタテハとクロカナブン (3月～11月)



テングチョウ (3月～6月、9月～11月)



アサギマダラ (5月～11月)



カラスアゲハ (4月～10月)

## 山の生きもの



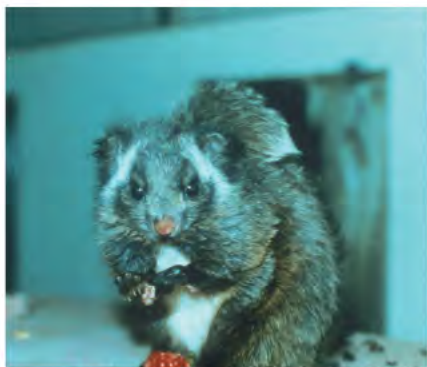
ニホンジカ

丹沢山や松田山に住む大型の動物。草食性でおとなしいので、人気がありますが、山の植物が食べられてしまいますという害も出ています。



ニホンザル

ハイキングの途中でよく出会うことがあります。また、人里にも現れることがあります。からかったり、乱暴をしたりすると反撃されてしまいますので注意しましょう。



ムササビ

空を滑空する動物としてよく知られていますが、夜行性なので姿を見た人は少ないと思われます。これは山の小屋に設置した餌台に来た時の写真です。リスのように前足で餌を持って食べています。



ヤマネ

小さなヤマネ科の哺乳類。日本特産で天然記念物となっている貴重な動物です。松田にも生息しているものと思われます。気温が下がるとすぐに冬眠を始めるようです。

## コラム 松田野の花 今昔物語

「高松山は花の百名山だった」

松田の中央部に位置する高さ801mの高松山は田中澄江先生の名著「花の百名山」を元にした山と溪谷社刊の「花の百名山 登山ガイド」(1996年版)



オキナグサ

に花の百名山のひとつとして記載されています。「かつてはヤマユリ・オキナグサ・マメザクラが多く見られた」ということです。

しかし、現在高松山山頂は野の花はほとんど見ることが出来ない草はらです。

### 古い住民が語る松田の自然

以前「みどりの風自然遊歩道」を歩くと最明寺公園の奥の沢沿いにニリンソウの小さな群落があり、春にきれいな花を咲かせていたのだが・・・

松田山の雑木林の木を冬に切って乾かして置き、春に材木をとりに行くとキンランやサイハイラン・エビネなんかがたくさん咲いていたよ・・・



キンラン

# 松田の話題の動物



アオバツク

松田町の寒田神社に毎年飛来しているようです。神社や近くの方々があたたかく見守っています。ホーッ、ホーッと鳴きます。



カモシカ

松田自然館の近くで撮影（小沢氏）しました。山奥に住むカモシカがこんなに人里近くに現れたのは珍しいことです。



ヤマセミ

中津川のマス釣り場に来るそうです。ハトぐらいの大きさと白と黒のまだら模様と冠のような頭の羽が特徴です。



シロマダラ

白地に黒い斑紋がある美しいヘビです。トカゲ等を食べますが、夜行性なので、昼に見かけるのはめずらしいです。これは自然館に現れたものです。